

レッツチャレンジ！ご当地オリジナル料理開発プロジェクト  
佐伯の海産物で作る！お弁当料理コンテスト in 鶴見半島  
料理コンテスト応募要領

## 1. 目 的

少子高齢化や過疎化が進み、利活用がされないままの施設が点在する鶴見半島を舞台に、地元食材を使ったお弁当のメニュー開発を実施し、空き施設の利活用の促進及びご当地オリジナルメニューを開発することを目的とする。

## 2. 応募概要

### 1) 応募対象

- ①プロ・アマ問わずどなたでも応募できます。
- ②平成30年11月18日（日）開催の二次審査（試食審査）に参加できる方。
- ③家族、グループでの応募に限ります。

### 2) 応募期限：平成30年10月20日（土） ※郵送の場合、期限日必着

### 3) 応募方法

- ①指定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、郵送、持参又は電子メールにてご応募ください。なお、応募書類・写真は返却いたしません。

【応募先】〒876-1301 大分県佐伯市米水津大字浦代浦 1751 番地「はざこネイチャーセンター」

E-Mail : oita.seaturtle@gmail.com

- ②レシピと、料理工程等をボールペン等の筆記具で詳しく記入してください（鉛筆不可）。  
パソコンでの作成も可とします。
- ③作品のカラー写真（2枚、大きさ：L判サイズ（89mm×127mm）、裏面に名前を明記）を、応募用紙にクリップ留めにしてください。電子メールでの応募の場合、カラー写真のデータ（JPEG もしくは PNG）を添付してください。
- ④応募用紙は、はざこネイチャーセンターのホームページからもダウンロードできます。  
<https://hazako.com>

### 4) 応募作品

- ①佐伯市の地元産の食材を使った、ワンコイン（500円）で販売できるお弁当、ランチメニューとします。  
※舞台となる佐伯市鶴見半島をイメージし、佐伯産の海産物を必ずメニューに入れてください。
- ②1家族、1グループにつき、応募は1品までとします。
- ③作品はオリジナルで未発表のものに限ります。
- ④応募作品の材料代は、応募者の負担とします。

審査基準：鶴見半島をテーマにした食材を活かし、使用している。

誰でも簡単に作ることができる。

オリジナリティに溢れている。

おいしさ、見た目。

応募用紙には、メニュー名、作り方、使用する食材と分量、材料費、料理の写真、アレルギー表示、応募者情報を明記すること。

5) 参加費：無料（応募作品の材料・通信等の経費は応募者の負担とします）

### **3. 審査概要・審査方法**

#### ①第一次審査（書類審査）

・応募作品多数の場合、書類審査により、第二次審査対象作品を選定します。（第二次審査 対象作品最大4品）

※第一次審査通過者へは、第二次審査についての詳細のご案内を差し上げます。落選の方へは通知はいたしませんので、予めご了承ください。

#### ②第二次審査（作品審査） 11月18日（日） 14：30～16：30

- ・会場は、はざこ海辺の村交流館となります。※はざこネイチャーセンターに隣接する建物です
- ・市内から選定された審査委員（10名前後）により試食審査を行い、各賞を選定します。
- ・調理に必要な材料は主催者が負担します（上限有）。
- ・交通費は参加者の負担となります。

### **4. 表彰**

#### 1) 各賞

○最優秀賞（1作品）……賞状・副賞（地元食材詰め合わせ）

○優秀賞（1作品）……賞状・副賞

○入賞（2作品）……賞状・副賞

※二次審査に選出された作品を応募された方全員に粗品を贈呈します。

※副賞は予告なく変更する場合がございます。

#### 2) 表彰式

平成30年11月18日（日）の第二次審査後に開催します。

### **5. その他**

1) 応募作品のネーミング・レシピ等の著作権、出版物やホームページ等への使用権は主催者に帰属します。

2) 応募作品は、地域活性化のために、新聞・テレビ・雑誌・ホームページ、その他イベントなどで二次使用する場合があります。

3) 個人情報厳重に管理し、当イベントの目的以外には使用しません。

4) 未成年の方は、保護者の同意を得て応募してください。

### **6. 応募先及びお問い合わせ先**

「はざこネイチャーセンター」

〒876-1301 大分県佐伯市米水津大字浦代浦 1751 番地

TEL/FAX：0972-34-8448

E-Mail：oita.seaturtle@gmail.com